

てんのり

— 発行所 —
 社会福祉法人一仁会
 山口県周南市大字大河内二〇九番地の二
 特別養護老人ホーム天王園
 天王園シヨートステイ
 天王園デイサービスセンター
 天王園在宅介護支援センター
 グループホーム天王園

特別養護老人ホーム

アジサイ祭り

六月九日、今年もアジサイ祭りを開催しました。



各テーブルに色とりどりの紫陽花の花を置き、アコーディオンに合わせて「雨ふりお月さま」「かえるの歌」「かたつむり」の曲を皆さんで、楽しく合唱されました。この日の昼食は紫陽花をイメージ

とし、キラキラ輝く水色のゼリーが頂いた献立です。おいしく頂きながら「私はこの花の色が好きよ」「私もよ」と会話が弾んでいました。

父の日



六月二十日、今年も父の日がやって来ました。

若手の職員から男性利用者さんへ、黄色いバラのプレゼントがありました。

ゼントがありました。黄色いバラには「父親を守る」という意味があるそうです。皆さんとてもうれしそうでした。

コロナ禍でご家族との面会も思い通りになりませんが、これからも皆さんがお元気に過ごされることを、職員一同願っております。

天王園最高齢者



西村ウメノさんは大正七年六月五日生まれの百三歳で天王園の最高齢者です。たくさんの職員からお祝いの言葉と歌のプレゼントがあり、満面の笑顔が見られました。これからもお元気で!!

誕生会

六月生まれの誕生会にて、福田初江さんが代表で挨拶をされました。「何て言うたらいいかわからんけど、私らあを祝ってくれてありがとう」との言葉の後、盛大な拍手が沸き起こりました。

グループホーム

焼きそば会



今日の昼食は利用者の皆さんと職員が協力し合って焼きそばを作りました。人参、玉ねぎ、キャベツ、お肉を手際よくカット

して、交代しながら炒めていきます。量の多さに「これは大変だ。よいしょっと」全体に味が馴染むように力を入れて混ぜ合わせます。ホール中に焼きそばの香ばしい匂いが広がり食欲がそそられます。盛り付けを済ませ、さっそく一口。ソースの甘さと胡椒のほどよい辛さが口いっぱい広がりました。「また作ってほしいね」と大盛況の焼きそば会でした。

押し花かざり



グループホームの花壇に咲いたカラフルなパンジーを切り取り、下準備します。あれこれと知恵をこらして考

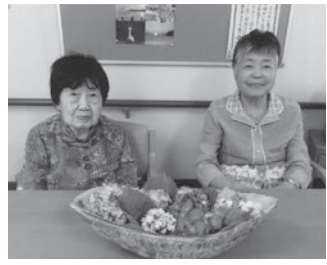
えたイメージで、葉書にレイアウトしていきます。最後に押さえて押花の完成です。

色鮮やかな押し花かざりの出来栄を、皆さん笑顔で眺められておられました。

これからも、利用者の皆さんが生活の中で「楽しみ」を持ち続けていただけるように、様々な企画を考えていこうと思います。

ショートステイ

梅雨のひととき



梅雨の時は うつとうしく感じる事が多いのですが、少しでも涼しい気分を感じていただ

けるように、紫陽花を水盤に浮かべて花手水風に飾ってみました。

紫陽花の花言葉は、色が変わることから「浮気」「移り気」「変節」と説明すると大笑いに包まれました。さらに小さな花がひしめき合っていることから「家族」「団らん」「和気あいあい」と改めてお伝えすると「なるほどね」と、今度は感心しておられる皆さんの様子が印象的でした。

あめふり

梅雨をイメージした壁画を作りました。傘をさした森山千代子さんにモデルになっていただきました。「最近足が悪くなったから、雨の中を歩くこともなくなってきました。久しぶりに



傘をさして歩くことが出来てうれしいです」とお話を聞いていました。

「あめあめふれふれ かあさんが」と國弘アサさんが口ずさむと、居合わせた皆さんも一緒に合唱、この時期ならではの歌のメロディーで、その場がはつらつとした雰囲気になりました。

デイサービスセンター

玄関飾り



折り紙を九等分にちぎって、紫陽花の花びらを沢山作りました。それを重ね合わせると、立体的

な花の出来上がりです。

毛糸で作った柳に向かい、ぴよぴよん跳ねている力エルの表情にも愛嬌があります。稲のマークの朱印も入り、粋な作品が完成しました。

『田植えじき

無いつこまるな

梅雨のあめ』

はじめじめした梅雨の時期も、皆

さんの力作で癒されます。

紫陽花祭り



恒例の紫陽花祭りはコロナ対策のため縮小し、六月十七日から十九日までビンゴゲーム大会を開催しまし

た。マシンから出た数字が読み上げられるたびに、歓声とどよめきが上がります。当たった景品に喜びの声が上がリ、皆さんと楽しく触れ合えた時間になりました。

色とりどりの数々の種類の紫陽花を提供していただいた藤井京一様に（写真：前列向かって左）心よりお礼申しあげます。

在宅介護 支援センター

ランチ活動記

以前から情報提供を行っていた二人暮らしの方のご家族から連絡がありました。ご主人の入院に伴い、日中の独居に不安がある為、一度訪問してほしいとの事でした。

地元民生委員の方にも同席して

頂き、自費の配食サービスやもやいネットの説明と紹介を行ないました。介護保険のサービス利用には抵抗があるとの事でしたので、徐々に訪問の頻度を増やし、関りを強めていきたいと思えます。

6月誕生日の方々

- ☆西村ウメノ 様 … 一〇三歳
- ☆友森ルリ子 様 … 八十五歳
- ☆中本 讓 様 … 七十二歳
- ☆福田 初江 様 … 九十六歳



おめでとうございます！



編集後記

梅雨空の下、紫陽花が見頃になりました。青やピンク、紫色と鮮やかに咲き誇る景色は、心を和やかにさせ、リフレッシュできます。

先日ご家族から頂いた紫陽花の苗を中庭に植えました。「来年はどんな花を咲かせてくれるのか、楽しみが増えたね」と利用者の方が嬉しそうに話されていました。たまには皆さんと雨が降る様子を窓から眺めながら、紫陽花を見てゆつくりと過ごすのもいいですね。